

令和4年度（1-2月実施）

筑波大学大学院人間総合科学学術院

人間総合科学研究群博士前期課程

教育学学位プログラム

教育基礎科学サブプログラム

入学試験問題

専門科目

【共通問題】

【分野別分野】

受験番号

保 存

令和4年度(1-2月実施)

筑波大学大学院人間総合科学学術院

人間総合科学研究群博士前期課程

教育学学位プログラム

教育基礎科学サブプログラム

入学試験問題

専門科目

【共通問題】

【分野別問題】

【解答方法】

専門科目の問題には【共通問題】と【分野別問題】があります。

■【共通問題】はすべての受験者が解答してください。

■【分野別問題】については、「生涯学習・社会教育学」「比較・国際教育学」「学校経営学」「高等教育論」「外国語教育学」の5分野のうち、志望する専門研究分野を1つ選択して解答してください。その際、解答する問題用紙に受験番号を記入し、解答用紙の()分野)内に、解答する分野の名称を記入してください。

【共通問題】

【共通問題】はすべての受験者が解答してください。

専門科目（共通問題）受験上の注意：

- (1) 全員が解答すること。
- (2) 解答は、別紙の解答用紙に記入すること。
(下書き用原稿用紙は下書きに利用する。)
- (3) 日本語で解答すること。
- (4) 指示に従って表面・裏面それぞれに解答すること。
- (5) 別の用紙を使用することは認めない。

令和4年度 筑波大学大学院 人間総合科学研究群 博士前期課程
教育学学位プログラム(教育基礎科学サブプログラム)
入学試験問題

受験番号	
------	--

専門科目 (共通問題)

(配点 100 点)

次の2つの問いに日本語で答えなさい。

問1. 近年、学校教育において「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させることが必要だという議論がある。「個別最適な学び」と「協働的な学び」とは、それぞれどのような意味か説明したうえで、両者を一体的に充実させるための具体的な手段(教育方法、教材など)について論じなさい。

(解答用紙の表面に書くこと)

(50点)

問2. 最近の日本では、「校則」を見直す動きが広がっている。熊本市教育委員会は2021(令和3)年に「校則・生徒指導のあり方の見直しに関するガイドライン」を作成し、校則を見直す観点の1つとして、「児童生徒が、自ら考え、自ら決めていくような仕組みの構築」を挙げた。この観点にはどのような教育的意義があるだろうか。1989(平成元)年に国連で採択された「児童の権利に関する条約(Convention on the Rights of the Child)」に言及しながら論じなさい。

(解答用紙の裏面に書くこと)

(50点)

【分野別問題】

【分野別問題】については、「生涯学習・社会教育学」「比較・国際教育学」「学校経営学」「高等教育論」「外国語教育学」の5分野のうち、志望する専門研究分野を1つ選択して解答してください。

その際、解答する問題用紙に受験番号を記入し、解答用紙の
(分野) 内に、解答する分野の名称を記入してください。

専門科目（分野別）受験上の注意：

(1) 解答は、別紙の解答用紙に記入すること。

（下書き用原稿用紙は下書きに利用する。）

(2) 日本語で解答すること。（「外国語教育学」は日本語または英語で解答すること。）

(3) 用紙が不足する場合は、裏面を使用しても構わない。

但し、別の用紙を使用することは認めない。

令和4年度（1-2月実施）筑波大学大学院人間総合科学研究群博士前期課程
教育学学位プログラム（教育基礎科学サブプログラム）
入学試験問題

受験番号	
------	--

専門科目（生涯学習・社会教育学 分野）

（配点 100 点）

問題

社会教育法（昭和二十四年法律第二百七号）の第九条の二には、「都道府県及び市町村の教育委員会の事務局に、社会教育主事を置く」と社会教育主事の配置について規定されている。また同法第二十七条では、「公民館に館長を置き、主事その他必要な職員を置くことができる」と公民館の職員配置について規定されている。

この条文に規定される社会教育主事と公民館主事の違いを説明し、それぞれの果たすべき職責と期待される役割について述べなさい。

令和4年度（1-2月実施）筑波大学大学院人間総合科学研究群博士前期課程
教育学学位プログラム（教育基礎科学サブプログラム）
入学試験問題

受験番号	
------	--

専門科目（ 比較・国際教育学 分野）

（配点 100 点）

問題

新型コロナウイルス感染症 COVID-19 は世界各国の教育において与えた影響が計り知れない。ユネスコ(United Nations Education, Science and Culture Organization, UNESCO)の報告書“COVID-19: reopening and reimagining universities. Survey on higher education through the UNESCO National Commissions”(2021年1月)によると、2020年の間に世界で約2億2,000万の大学生の学びに支障が出た。その中で、特に学生たちの国際的モビリティ(international mobility of students)が大きな影響を受けた。この影響について具体的な例を挙げながら説明し、国際的モビリティにおいて浮上した新たな課題と大学に求められる対応について具体的な例を挙げながら述べた上で、国際的モビリティの今後の展望について自分の意見を述べなさい。

令和4年度（1-2月実施）筑波大学大学院人間総合科学研究群 博士前期課程
教育学学位プログラム(教育基礎科学サブプログラム)
入学試験問題

受験番号	
------	--

専門科目（ 学校経営学 分野）

（配点 100 点）

問 1. 次の 2 つの用語についてできるだけ詳しく日本語で説明しなさい。解答用紙の表面に 2 つの用語の解答を書くこと。解答の際には選択した用語の番号を明記すること。

（配点 20 点 × 2）

- （1）なべぶた型組織
- （2）学び続ける教員像

問 2. 社会の様々な面で急激な変化が進んでいる。こうした変化のいくつかを取りあげて、そのことによって学校経営の実践や現実にはどのような変化が起きているか、又はこれから起きると予想されるかを論じなさい。そのうえで、これからの学校経営学の研究にどのようなことが必要とされるか、あなたの考えを日本語で論じなさい。解答用紙の裏面に書くこと。

（配点 60 点）

令和4年度（1-2月実施）筑波大学大学院人間総合科学研究群博士前期課程
教育学学位プログラム(教育基礎科学サブプログラム)
入学試験問題

受験番号	
------	--

専門科目（ 高等教育論 分野）

（配点 100 点）

問題

中央教育審議会大学分科会は「2040年を見据えた大学院教育のあるべき姿～社会を先導する人材の育成に向けた体質改善の方策～（審議まとめ）」（平成31年1月22日）において、大学院が「知のプロフェッショナル」の育成を中心的に担うべきだと提言した。この提言の背後にある我が国の大学院教育の課題を、下記の語句を全て用いて説明せよ（語句は複数回使用可で、その順序は問わない）。

「修士・博士学位取得者」、「人文・社会科学」、「入学定員」、
「大学の強みや特色」、「企業の期待」、「キャリアパス」

令和4年度（1-2月実施）筑波大学大学院人間総合科学研究群博士前期課程
教育学学位プログラム（教育基礎科学サブプログラム）
入学試験問題

受験番号	
------	--

専門科目（外国語教育 分野）

（配点 100 点）

以下の文章を読んで、その後の<問い>に対して解答用紙1枚を使って日本語または英語で答えなさい。なお、解答用紙は裏面を使っても構わない。

(Read the following passage and then answer the question in either Japanese or English using one answer sheet. Note that you may use the back side of the answer sheet.)

(著作権法に基づき削除)

出典：Llinares, A. (2017). Learning how to mean in primary school CLIL classroom. In Mayo, M. D. P. G. (Ed.). *Learning Foreign Languages in Primary School: Research Insights* (pp. 69-85). Multilingual Matters.

<問い>

CLILの定義及び目的を述べ、日本の小学校英語への導入可能性を述べなさい。

(State the definition and objective of CLIL, and then discuss the possibility of implementing CLIL for teaching English at elementary schools in Japan.)